

第36回茨城県 障害者技能競技大会

平成19年12月8日

茨城県職業人材育成センターにて

この大会は「アビリンピック」全国大会の予選を兼ねて実施されているものです。

種々の分野での技能を發揮し、それによって障害者の雇用促進と地位の向上を図る事を目的としています。

競技は洋裁・電子機器組立・縫製・木工・喫茶サービス・パソコン他9競技。

当会も数名の方が過去に参加したことがあります。今回はパソコンの部に志賀多恵子さんが初めて参加され、努力賞という大きい賞状をいただきました。志賀さんのチャレンジ精神に拍手を送ります。



初参加で努力賞を！おめでとうございます

パソコンの部に参加して高見原 志賀 多恵子 会場に到着したらすぐに開会式が始まり、ワードプロセッサの部の所に座ると、周りは皆ものすごく出来そうなひとばかり。

会場に移り、パソコンをセツトし、説明が始まり、プリントが3枚、2枚は25分、一枚は10分。開いた途端にパニック。出来る訳がない！

一枚目を裏返して、出来る問題だ、よし、と思つたら、周りのキーボードを叩く音・おと・オト！ 速い。またまたパニック！

指が動かない。2枚目なんとか余裕が持てたのだけど、25分では無理でした。

折角木村さんや木嶋さんに習ったのに、本当にすいませんでした。また懲りずに来年もリベンジしたいので、よろしく願います。

結果は堂々の第3位で、名曲「千の風になつて」を心を込めて歌われました。その歌唱力と表現力に対して評価されたものです。

おめでとうございました



平成19年12月23日

龍ヶ崎文化会館で行

われた障害者のカラオケ大会

に、初めて葛屋さんが参加されました。

葛屋さんはお若い時に混声合唱団に所属して喉を鍛えたせい、発声法も基礎がしっかりして声量もありその歌声には圧倒されるばかりです。

またウクレレクラブ「ら・そよかぜ」ではボーカルを担当し、12月のふれあいまつりでは「千の風になつて」と「箱根八里」をスチールギターやウクレレの伴奏で歌い、大勢の方

第3回龍ヶ崎障害者カラオケ大会に入賞 あしび野 葛屋 傑さん

茎身協わいわい掲示板

久しぶりの岡野さん、デジタルカメラ・携帯ぶら下

(日付順に記載) 志賀さん・サンサンフェスティバルの用意で大変。今までの復習。いつまでも、勉強ですネ！

村田さん・今日の作業は「ゆうあい53号」「56号」に載せるカットの作成でした。私はインターネットで「秋の花」を検索し印刷するのが作業でした。

崎代さん・うる覚えだったワードアートしつかり覚えられたのが収穫でした。竹原父さん・今日は、寝不足です。その割には、我ながら良く出来たと思います。

木村さん・文化祭1日目。タオル販売の皆さんお疲れさまでした。

カレンダーも好評でサンプルの「可愛い猫」カレンダーまで売れました。「生け花」の展示者から数十枚注文で撮影に奮闘。

木嶋さんが朗読「日本村一〇人の仲間たち」出演中は竹原お父さんに写真の貼り付け・印刷はすべてやって頂き感謝感激です。

最高に面白いですよ。

初沢さん・年賀状の作成 相変わらず手助けを受けながらのもたもた、どうもすみません。

茎身協はパネルでの活動紹介・ゆうあい配布、バザーではタオルやネギ、コーヒの試飲販売をし、予想以上の成果をあげました。パソコンを出して、当会のホームページを見ていただきました。感心して見てくださる方もあり、うれしい限りでした。竹原輝明君・年賀状、上手く行きました。

岡野さん・毎年年賀状は自分で描いた絵で筆王で作っています。ペイントは難しいようだけど、始まってみると結構ハマります。暇つぶしには最高に面白いですよ。